

令和 6 年度 特別活動の全体指導計画

各教科		道徳	総合的な学習の時間		
各教科の学習で獲得した知識、技能や態度と、特別活動で培った見方・考え方を働かせながら、主体的、実践的に学習を進め、互いに支え合い、補い合えるようにする。		自己への問い掛けを深め、人間の弱い部分にも注目しながら、よりよく生きようとする心を育む。	地域の人・もの・ことに関わる学習を通して、主体的に学ぼうとする力や人とよりよく関わろうとする力、自ら表現しようとする力など自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する。		
特別活動					
校訓	自立 自修	<研究主題> 学級や学年、学校の一員として、自分たちの課題を発見し、それを解決するための合意形成や意思決定、解決に向けた取り組みができる生徒			
		<重点目標> ・よりよい人間関係を築くと共に、学級や学年、学校の一員としての自覚を高め、互いに認め合いながら生活しようとする心を育む。 ・生活の充実や諸問題の解決、目標達成を目指す話し合い活動の充実を図り、互いの意見を尊重しながら、折り合いを付けてよりよい集団決定や自己決定を行おうとする主体的な態度を育てる。 ・生徒会活動や各種行事等における自治的活動を活性化し、リーダーの育成や表現力の充実に努めるとともに、各分掌との連携を図り、主体的に物事を考え、実践し、改善しようとする態度を育てる。 ・道徳教育やキャリア教育等との連携を図り、自他のよさや生き方について考える場を充実させ、夢や目標をもち、実現に向けて努力しようとする態度を育てる。			
		生徒指導	進路指導		
一人一人が自他を認め合いながら互いに思いやり、自己指導や自己実現できる生徒の育成を目指した指導や援助に努める。		自己を見つめ、主体的に進路を考え、実現に向けて努力することができる生徒を育成する。			
◎よりよい人間関係を築き、学級や学校におけるよりよい生活づくりを目指して自ら諸問題を解決しようとする自主的・実践的な態度を育てる。					
学級活動	(1) 学級や学校的生活づくり	・学級や学校における諸問題の解決 ・学校における集団生活の向上	・学級内の組織づくりや仕事の分担処理	<時数> ○年間 3 5 単位時間を充てる。	【評価】 ○「よりよい生活づくりのための知識・技能」「集団や社会の一員としての思考・判断・表現」「よりよい集団を形成するために主体的に自己を生かす態度」の 3 観点からそれぞれの活動ごとに評価規準を設けて評価する。
	(2) 適応と成長及び健康安全	・不安や悩みの解消 ・社会の一員としての自覚と責任 ・望ましい人間関係の育成 ・健康で安全な生活態度や習慣の形成 ・望ましい食習慣の形成	・自他の個性の理解と尊重 ・男女相互の理解と協力 ・ボランティア活動の意義の理解と参加 ・性的な発達への適応	<留意点> ○自治的・自発的な活動を重視し、生徒の発意を大切にして活動を決める。 ○1 年生は、人間関係づくりやガイダンスの時間を多くとる。3 年生は進路に関わる時間を多くとる。 ○（2）（3）の内容は、原則として年間指導計画の題材を指導する。 ○生徒指導の三機能やガイダンス機能を十分に生かして指導に当たる。	
	(3) 学業と進路	・学ぶことや働くことの意義の理解 ・進路適正の吟味と進路情報の活用 ・主体的な進路選択と将来設計	・自主的な学習態度の形成と学校図書館の利用 ・望ましい勤労観・職業感の形成		
◎集団や社会の一員としてよりよい学校生活を目指し、協力して諸問題について話し合い、その解決を図ろうとする自主的・実践的な態度を育てる。					
生徒会活動	(1) 生徒会の計画や運営	・規律と校風の確立のための活動 ・教養や情操の向上のための活動 ・身近な問題の解決を図るための活動	・環境保全や美化のための活動 ・好ましい人間関係を深めるための活動 ・ひまわりデーの企画・実施、天南心得の充実	<組織> ○最高決定機関として生徒総会を置き、年 2 回（5 月と 1 1 月）開催する。 ○準決定機関として中央委員会を置き、適宜開催する。構成は執行部、専門委員長、学年委員長、学級委員長とする。 ○執行機関として生徒会執行部及び専門委員会、学年委員会を置き、定例委員会を月 1 回開催する。	○作文やシート等を活用した生徒の振り返り活動による自己評価や相互評価、教師による観察等で総合的に評価する。 ○活動の過程や結果等、様々な段階で評価を行い、生徒が新たな目標や課題をもてるように進める。 ○生徒のよい点や努力している点、成長の様子や変容等、十分に満足できる活動の状況を積極的に評価する。 ○評価を通じて、指導過程や方法について振り返り、効果的な指導の工夫。
	(2) 異年齢集団による交流	・生徒会入会式や 3 年生を励ます会、壮行会、体育祭等の行事や集会に関わる活動 ・地域の小学生、高齢者との交流（新入生入学説明会、学校祭への招待等）			
	(3) 生徒の諸活動についての連絡調整	・生徒会行事との関わりにおける各学年や学級との連絡調整（学級討議、学年集会等） ・部活動に関わる計画や練習場所等の調整			
	(4) 学校行事への協力	・入学式や卒業式、学校祭等の実行委員会や係、各委員会による協力		<留意点> ○指導には全教師が当たる。 ○生徒による主体的な活動が行われるように、事前・事後指導を充実させる。	
	(5) ボランティア活動などの社会参加	・地域でのボランティア活動の実施 ・募金活動等の有意義な社会的活動への参加			
◎ 集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力して学校生活を充実・発展させようとする自主的・実践的な態度を育てる。					
学校行事	(1) 儀式的行事	学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるような活動を行う。（入学式、卒業式、離任式、始業式、修了式等）		<留意点> ○体育祭や南中祭等の各種行事に関わる実行委員会において、生徒会活動との連携を図り、活動を充実させる。 ○各行事のねらいを明確にし、全教師が協力して指導に当たる。 ○生徒が学校行事に主体的に参加できるように、事前・事後の指導を十分に行う。 ○校外学習や修学旅行、職場体験等の事前学習や事後学習については、総合的な学習の時間でも行うなど、各教科・領域との連携を図る。	○評価を通じて、指導過程や方法について振り返り、効果的な指導の工夫。
	(2) 文化的行事	平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化・芸術に親しんだりするような活動を行う。（学校祭等）			
	(3) 健康安全・体育的行事	心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上に資するような活動を行う。（体育祭、各種健康診断、避難訓練、交通安全教室等）			
	(4) 旅行・集団宿泊的行事	平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化等に親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるような活動を行う。（宿泊学習、修学旅行等）			
	(5) 勤労生産・奉仕的行事	勤労の尊さや生産の喜びを体得し、職場体験活動などの勤労観・職業観に係わる啓発的な体験が得られるようにするとともに、共に助け合って生きることの喜びを体得し、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるような活動を行う。（職場体験、大清掃等）			
その他の教育活動		朝や帰りの会の充実、日直・給食・清掃などの当番活動の徹底と充実、教育相談や個別指導の充実、給食指導の充実、部活動指導の充実、地域人材の活用、関係諸機関との連携等			